

## 電子・物理工学専攻後期

## 専門科目(電子・物理工学専攻共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02BM031	電子・物理工学特別研究IIIA	2	3.0	1	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文のテーマ設定と研究計画の策定を行い、研究分野を支える幅広い知識を身に付ける。	OBJJA31と同一。 要望があれば英語で授業
02BM034	電子・物理工学特別研究IIIB	2	3.0	1	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文の研究テーマに関連する専門分野の知識をより深く、視野を広げて、自身の研究テーマを位置づける。	OBJJA32と同一。 要望があれば英語で授業
02BM035	電子・物理工学特別研究IVA	2	3.0	2	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を展開し、問題に対する分析力を磨き、研究課題の抽出を行う。形態はゼミと個別指導であるが、得られた研究成果について学会等で積極的に発表する。	OBJJA41と同一。 要望があれば英語で授業
02BM038	電子・物理工学特別研究IVB	2	3.0	2	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を精力的に展開し、広範囲な知識・教養を身に付ける。さらに、学会等での発表を通じ、異種の研究分野と自らの研究分野を関連づけられる知識・能力を養う。また、研究者との議論に支障のない広範囲な知識・教養を身に付ける。形態はゼミと個別指導を中心とする。	OBJJA42と同一。 要望があれば英語で授業
02BM039	電子・物理工学特別研究VA	2	3.0	3	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文作成に向け、より精力的に研究を展開する。形態はゼミと個別指導を中心とするが、国際会議において積極的に発表し、国際的に通用する学識を身に付ける。	OBJJA51と同一。 要望があれば英語で授業
02BM042	電子・物理工学特別研究VB	2	3.0	3	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文を作成する。学会発表、ゼミと個別指導を中心に、博士にふさわしい知識、視野を身に付ける。博士論文予備発表を行う。論文発表、学会発表の実績を合わせて評価する。	OBJJA52と同一。 要望があれば英語で授業

## 専門科目(電子・物理工学専攻共通)-秋入学向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02BM032	電子・物理工学特別研究IIIA	2	3.0	1	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文のテーマ設定と研究計画の策定を行い、研究分野を支える幅広い知識を身に付ける。	秋入学向け OBJKA31と同一。 要望があれば英語で授業
02BM033	電子・物理工学特別研究IIIB	2	3.0	1	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	論文講読、輪講、ゼミ等を通じて、博士論文の研究テーマに関連する専門分野の知識をより深く、視野を広げて、自身の研究テーマを位置づける。	秋入学向け OBJKA32と同一。 要望があれば英語で授業。秋入学向け
02BM036	電子・物理工学特別研究IVA	2	3.0	2	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を展開し、問題に対する分析力を磨き、研究課題の抽出を行う。形態はゼミと個別指導であるが、得られた研究成果について学会等で積極的に発表する。	秋入学向け OBJKA41と同一。 要望があれば英語で授業
02BM037	電子・物理工学特別研究IVB	2	3.0	2	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文に向けた研究を精力的に展開し、広範囲な知識・教養を身に付ける。さらに、学会等での発表を通じ、異種の研究分野と自らの研究分野を関連づけられる知識・能力を養う。また、研究者との議論に支障のない広範囲な知識・教養を身に付ける。形態はゼミと個別指導を中心とする。	秋入学向け OBJKA42と同一。 要望があれば英語で授業。秋入学向け
02BM040	電子・物理工学特別研究VA	2	3.0	3	秋ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文作成に向け、より精力的に研究を展開する。形態はゼミと個別指導を中心とするが、国際会議において積極的に発表し、国際的に通用する学識を身に付ける。	秋入学向け OBJKA51と同一。 要望があれば英語で授業
02BM041	電子・物理工学特別研究VB	2	3.0	3	春ABC	随時		電子・物理工学担当教員(後期)	博士論文を作成する。学会発表、ゼミと個別指導を中心に、博士にふさわしい知識、視野を身に付ける。博士論文予備発表を行う。論文発表、学会発表の実績を合わせて評価する。	秋入学向け OBJKA52と同一。 要望があれば英語で授業。秋入学向け